

34. 大正期建造の銀行跡地を活用した地域まちづくり拠点の整備支援
(佐賀県伊万里市)

タイトル	地域まちづくり拠点施設整備に対する支援
銀行名	佐賀銀行
取組みに至った経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・伊万里市山代町の楠久・楠久津両地区は、1642年(寛永19年)に佐賀藩が海上交通の要衝であった伊万里湾の抑えとして、番所を整備。両地区には船奉行宅地や本陣、寺社、港湾施設などの史跡が約50か所にわたって点在する。 ・「楠久・津まちづくり実行委員会」は、史跡や町並みを生かし、自然との調和や観光客誘致など地域を再生させる計画を練り、大正期に建造(昭和25年増築)されレトロな趣を残す佐賀銀行楠久出張所跡地を、歴史遺産の情報発信の拠点として活用する方針を決めた。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・当行は伊万里市と協同で、楠久出張所跡地の活用にあたり、「楠久・津まちづくり実行委員会」へ以下のようなアドバイスを行った。 地縁による団体制度を利用し、楠久地区を行政区とする法人格を取得し、同法人が楠久出張所跡地を購入・管理すること。 「過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業」による補助金の申請を行い、建物の修繕にあてること。 ・レトロな趣を残す旧佐賀銀行楠久出張所を改装し「楠久・津歴史ふれあい館」に名称決定。郷土の歴史をつづったパネル展示や史跡を巡る地図を置いて観光客の歴史散策の発着点として、官民一体で整備し活用を開始している。 <div data-bbox="416 1193 1225 1485" style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(出所) 伊万里市ホームページ</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「楠久・津」を、世界遺産に登録された三重津海軍所(佐賀市)のルーツともなった佐賀藩の軍港であったと位置づけ、史跡の整備や自然環境の保全、観光など、「楠久・津まちづくり実行委員会」事業をアピールし、安定的な集客を継続していくことが課題である。
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・伊万里市「2017年6月18日 楠久・津歴史ふれあい館が開館」 http://www.city.imari.saga.jp/item/17501.htm ・楠久・津まちづくり実行委員会 (Facebook) https://www.facebook.com/%E6%A5%A0%E4%B9%85%E6%B4%A5%E3%81%BE%E3%81%A1%E3%81%A5%E3%81%8F%E3%82%8A%E5%AE%9F%E8%A1%8C%E5%A7%94%E5%93%A1%E4%BC%9A-766418893503835/